



SUSTAINABILITY TOPICS

ニッコンホールディングスグループ

日本梱包運輸倉庫株式会社 岩沼営業所

宮城県岩沼市と「津波時における避難施設としての使用に関する協定」を締結



中核事業会社である日本梱包運輸倉庫株式会社は、2023年2月1日、宮城県岩沼市と当社岩沼営業所との間に、「津波時における避難施設としての使用に関する協定」を締結しました。

これは、宮城県が新たに最大クラスの津波浸水想定を公表したことに伴い、東日本大震災の津波で浸水しなかった地域や、復興事業を実施した地域の一部も浸水範囲に含まれることとなり、岩沼市の新たな浸水範囲や浸水の深さに対する避難場所・避難施設の確保の課題解決に応えるものです。

岩沼営業所は、2022年7月13日に岩沼市空港西2丁目に開設、東日本大震災の教訓から非常用発電機を設置し、津波や洪水に備えて設備機器を嵩上げするなど、災害に強い設備環境を目指して設計されました。事務所棟2階の床下高さは5.7mとなっており、同地域で新たに想定される最大浸水深4.32mよりも高く、安全に避難することが出来ます。

当社グループは今後とも、あらゆる活動を通じて地域社会の安全・安心のために貢献し続けてまいります。